



真野中だより

＜校訓＞ 立志力行 協力親和

真野中学校 2月号 (506号)

令和6年2月29日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

「憧れるのをやめましょう」

校長 中川 久雄

厳しい冬を堪え忍びながらも、少しずつ芽を膨らませる校庭の桜に、春の息吹と生命の力強さを感じます。7日（水）に凍とした生徒会役員引継式が、そして21日（水）には心温まる三送会が実施され、3年生の登校日は残り2日、1・2年生は15日と、令和5年度も大詰めに迎えています。

大詰めと言えば、昨年の暮れに新語・流行語大賞が発表され、「アレ（A. R. E.）」が大賞を受賞しました。私は、きっと大谷翔平選手がWBCの決勝戦前に発した「憧れるのをやめましょう」だと思っていたので、別の意味で「あれ？」という感じでした。ちなみに、「アレ」は、優勝という言葉を使うと選手が意識して硬くなってしまうので、阪神の岡田監督がプレッシャーを和らげる目的で優勝を意味する言葉として使った一種の隠語です。また、（A. R. E.）には、「明確な目標（Aim!）に向かい、尊敬の気持ち（Respect!）で取り組み、パワーアップ（Empower!）する」の意味があるそうです。

ところで、流行語大賞には輝きませんでした。私は「憧れるのをやめましょう」は、二つの大きな示唆を与えてくれる言葉だととらえています。

一つ目は、大谷選手が意図した【憧れの相手を超えるため】の推進力になるという点です。どうやったら敵わないと思った時点で、相手を超えられません。憧れは目標にもなりますが、逆に到達できなくても仕方がないという心理がはたらく場合もあります。憧れではなく、ライバルまたはいつかは超えられる存在として、自分の無限の可能性に自分でふたをしないことが大切だと思います。

二つ目は、他人と比べるのではなく【自分の個性を磨くため】に憧れないという点です。憧れるということは、その対象と自分を比較し、自分を低く見ることでもあります。人にはそれぞれ、その人にしかない個性や能力があります。他人と比較して優れている、劣っていると競う必要はありません。「人の悩みの大半は、突き詰めると他人との比較から来る」という言葉があります。また、戦国時代の武将・黒田官兵衛は、「夏の火鉢は冬に役立ち、日照りの傘は雨降りの時に役立つ」という言葉を残しました。確かに、夏に火鉢は何の役にも立ちませんし、晴れている時に傘は必要ありません。火鉢は寒い冬に、そして傘は雨の日に必要なとされ活躍します。もっている特性や才能は、場所と時間が合うことで初めて輝くのです。輝き放つ場所や時に会うまでに今できること。それは自分自身の特性をよく理解し、他人と違う自分を丸ごと受け入れて愛し磨き続けることではないでしょうか。

近年、プロ入り時に「憧れの選手は誰ですか」と聞かれても、具体的な選手名をあげないルーキーが増えてきたように思います。また、考えてみれば、大谷選手の入団時に投手兼打者で長期間にわたって超一流だった選手は、それまでの日本プロ野球界にいませんでした。また、私の知る限りでは、大谷選手の口から憧れの選手名を聞いたことがありません。したがって、大谷選手は、自分と誰かを比較することなく（アメリカのマスコミは、ベーブ・ルースと比較していましたが）、投打ともに類い稀なる才能（個性）に磨きをかけている代表的人物だと思います。

我々真野中の教職員も、一人一人の生徒の個性を大切に、誰かと比較することなくそれぞれの能力や特性が高められるよう、これからも全力を尽くしてまいります。保護者・地域の皆様、関係諸機関の皆様におかれましても、生徒の自己肯定感の高揚と自己実現に向けて、より一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

2月の教育活動

【第2回生徒総会】

2月7日(水)の5・6限に、第2回生徒総会が行われました。今回は、年間活動報告と会計中間報告を中心に審議されました。その後、来年度の生徒会本部・各専門委員長の任命式と引継ぎ式が行われました。任命式は、新生徒会長の笠井瑛太さんから新委員長たちに委嘱状が手渡されました。生徒会の伝統をしっかりと受け継いでいってほしいと思います。



新生徒会本部への委嘱！

【いのちの授業】

2月19日(月)に、優助産所の本間加世美さんにお越しいただいて、「いのちの授業」が行われました。助産師としての経験から、命の尊さについて話していただきました。「人間はたくさんの方々の支えなしには生きていけない。だから、いのちは自分一人のものではない。」と、一人一人のいのちがかけがえのないものであることを教えていただきました。卒業する3年生にとっても貴重なメッセージとなりました。



いのちの授業の様子

【リコーダー演奏会】

2月20日(火)に、「全国リコーダーコンテスト」に出場する逸見亜伊さん、金子智恵美さんの激励演奏会が行われました。演奏会では、3月30日(土)の全国大会で演奏する曲を堂々と披露しました。みなさん、応援よろしくお願いします。

新潟県リコーダーコンテスト結果

【本年度録画審査】

二重奏	金賞	3年	逸見亜伊	金子智恵美	【全国大会出場】
三重奏	銀賞	2年	池田 灯	伊藤 椿	
			中澤美仁	仁丹野堵加	



3年生による二重奏！

【3年生を送る会！！】

2月21日(水)、全校生徒で「3年生を送る会」を行いました。これまで真野中学校をリードしてくれた3年生に感謝し、卒業をお祝いする三送会でした。新生徒会本部が中心となり、1, 2年生が心を合わせた素晴らしい会となりました。また、3年生からもお礼の出しものとかわいい風船のプレゼントもありました。みなさん、心のこもった会をありがとうございました。



3年生お礼の出しもの！



2年生から3年生のみなさんへ！卒業おめでとう



1年生！学校生活の思い出寸劇！